

2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月31日

上場会社名 中国塗料株式会社

上場取引所 東

コード番号 4617 URL <https://www.cmp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊達 健士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 小林 克徳

TEL 03-3506-3951

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日

2023年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	55,378	24.5	5,129		5,841	576.9	4,416	
2023年3月期第2四半期	44,468	8.5	234	78.5	863	35.4	31	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 9,226百万円 (154.9%) 2023年3月期第2四半期 3,620百万円 (31.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	89.11	
2023年3月期第2四半期	0.62	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	123,873	71,454	53.1	1,327.07
2023年3月期	112,747	63,130	51.6	1,174.01

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 65,782百万円 2023年3月期 58,176百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		17.00		18.00	35.00
2024年3月期		34.00			
2024年3月期(予想)				34.00	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	5.5	8,400	116.1	9,300	113.7	8,400	118.2	169.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	55,000,000 株	2023年3月期	55,000,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	5,430,683 株	2023年3月期	5,446,058 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	49,560,103 株	2023年3月期2Q	50,535,293 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
3. 補足情報	10
販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営成績としましては、主力の船舶用塗料分野において、新造船向けでは、主に中国や韓国において販売量が増加したことや製造コストに見合った販売価格の適正化を行ったこと等により、全体として売上高が増加しました。修繕船向けにおいても、IMO（国際海事機関）燃費規制への対応を始めとする船舶のCO2排出量削減への動きの高まりにより、世界的に高性能船底防汚塗料へのニーズが高まる中、欧州を中心に販売価格の適正化や高付加価値製品の販売を推進したことから、好調に推移しました。工業用塗料分野では、東南アジアや国内における重防食塗料の販売が堅調に推移したこと等により、売上高が増加しました。コンテナ用塗料分野では、中国において低採算案件の受注抑制を行ったことから、販売が落ち込みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は55,378百万円（前年同期比24.5%増）となりました。利益面については、製造コストに見合った販売価格の適正化や高付加価値製品の拡販に努めたほか、海外においては原材料価格が軟化基調で推移したこともあり収益性が回復し、営業利益は5,129百万円、経常利益は5,841百万円（同576.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,416百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失31百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

船舶用塗料において、新造船及び修繕船向けの需要が堅調に推移する中、製造コストに見合った販売価格の適正化を行ったこと等により売上高が増加しました。工業用塗料においては、重防食塗料の販売が堅調に推移した一方、建材用塗料の販売が落ち込み収益が悪化したことから、全体としては減収となりました。その結果、売上高は19,984百万円（前年同期比8.3%増）となりました。損益面では、新造船向けの採算改善が限定的なものに止まったものの、全体的に製造コストに見合った販売価格の適正化や高付加価値製品の拡販に努めたこと等により、セグメント利益は前年同期に比べ1,270百万円増益の803百万円（前年同期はセグメント損失466百万円）となりました。

② 中国

船舶用塗料において、新造船及び修繕船向けの需要が堅調に推移する中、新造船向けの販売量が大幅に増加したほか、修繕船においても製造コストに見合った販売価格の適正化を行ったことや、円安となった為替の影響も加わり売上高が増加しました。工業用塗料においては、ロックダウンの影響を受けた前年同期に比べ販売が回復した一方、コンテナ用塗料においては、低採算案件の受注抑制を行ったことから販売が落ち込みました。その結果、全体として売上高は9,041百万円（同50.7%増）となりました。損益面では、製造コストに見合った販売価格の適正化に加え、増収効果もあり、セグメント利益は前年同期に比べ2,239百万円増益の1,357百万円（前年同期はセグメント損失882百万円）となりました。

③ 韓国

船舶用塗料において、新造船向けでは前年同期に工程遅延の影響で販売量が減少していた反動や製造コストに見合った販売価格の適正化を行ったほか、修繕船向けでは販売量が回復する中、販売価格の適正化を行ったこと等から、売上高は4,975百万円（同62.9%増）となりました。損益面では、製造コストに見合った販売価格の適正化に加え、増収効果もあり、セグメント利益は前年同期に比べ457百万円増益の135百万円（前年同期はセグメント損失322百万円）となりました。

④ 東南アジア

修繕船向けを中心とした船舶用塗料や重防食塗料において、製造コストに見合った販売価格の適正化を行ったことや、円安となった為替の影響も加わり、売上高は8,001百万円（同16.9%増）、セグメント利益は前年同期に比べ387百万円増益の1,367百万円（同39.6%増）となりました。

⑤ 欧州・米国

船舶用塗料において、堅調な需要が継続する中、製造コストに見合った販売価格の適正化や高付加価値製品の拡販に注力したほか、円安となった為替の影響により、主に修繕船向けの販売が伸長し、売上高は13,374百万円（同32.2%増）、セグメント利益は前年同期に比べ347百万円増益の651百万円（同114.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ、8,934百万円増加の90,023百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加(5,503百万円)や現金及び預金の増加(4,591百万円)、原材料及び貯蔵品の減少(951百万円)であります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ、2,190百万円増加の33,849百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の増加(1,461百万円)や有形固定資産の増加(775百万円)であります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ11,125百万円増加し、123,873百万円となりました。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ、2,191百万円増加の44,407百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加(1,222百万円)や電子記録債務の増加(422百万円)、賞与引当金の増加(246百万円)であります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ、610百万円増加の8,011百万円となりました。主な要因は、繰延税金負債の増加(528百万円)であります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ2,801百万円増加し、52,418百万円となりました。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ、8,323百万円増加の71,454百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加(3,524百万円)や為替換算調整勘定の増加(3,036百万円)、その他有価証券評価差額金の増加(1,023百万円)であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の51.6%から53.1%となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は22,212百万円と前連結会計年度末に比べ3,998百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、4,286百万円となりました。主な増加は、税金等調整前四半期純利益5,898百万円、棚卸資産の増減額1,927百万円、減価償却費794百万円であり、主な減少は、売上債権の増減額3,155百万円、法人税等の支払額838百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用されたキャッシュ・フローは、911百万円となりました。主な減少は、定期預金の預入による支出3,334百万円、固定資産の取得による支出618百万円であり、主な増加は、定期預金の払戻による収入2,981百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用されたキャッシュ・フローは、225百万円となりました。主な減少は、非支配株主への支払いを含めた配当金の支払額941百万円であり、主な増加は、短期借入金の純増減額819百万円です。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年7月31日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,177	25,768
受取手形及び売掛金	31,667	37,170
電子記録債権	2,218	2,456
商品及び製品	12,864	13,148
仕掛品	630	640
原材料及び貯蔵品	10,781	9,829
その他	2,240	1,593
貸倒引当金	△490	△582
流動資産合計	81,089	90,023
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,953	5,925
機械装置及び運搬具（純額）	3,337	3,883
土地	13,136	13,185
その他（純額）	3,360	2,568
有形固定資産合計	24,788	25,563
無形固定資産	332	321
投資その他の資産		
投資有価証券	5,324	6,785
退職給付に係る資産	275	190
繰延税金資産	476	522
その他	1,864	1,058
貸倒引当金	△1,402	△593
投資その他の資産合計	6,537	7,964
固定資産合計	31,658	33,849
資産合計	112,747	123,873

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,428	11,208
電子記録債務	1,730	2,153
短期借入金	20,437	21,659
1年内返済予定の長期借入金	1,700	1,700
未払金	2,676	2,801
未払法人税等	719	921
賞与引当金	140	386
製品保証引当金	157	154
その他	3,225	3,422
流動負債合計	42,216	44,407
固定負債		
長期借入金	1,000	1,000
長期未払金	16	16
繰延税金負債	1,286	1,815
再評価に係る繰延税金負債	2,223	2,223
退職給付に係る負債	1,855	1,835
その他	1,019	1,120
固定負債合計	7,401	8,011
負債合計	49,617	52,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,626	11,626
資本剰余金	-	6
利益剰余金	41,536	45,060
自己株式	△4,918	△4,901
株主資本合計	48,244	51,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,868	2,892
土地再評価差額金	3,798	3,798
為替換算調整勘定	4,131	7,167
退職給付に係る調整累計額	133	132
その他の包括利益累計額合計	9,932	13,990
非支配株主持分	4,953	5,672
純資産合計	63,130	71,454
負債純資産合計	112,747	123,873

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	44,468	55,378
売上原価	34,350	39,373
売上総利益	10,118	16,004
販売費及び一般管理費	9,883	10,874
営業利益	234	5,129
営業外収益		
受取利息	46	124
受取配当金	206	198
受取ロイヤリティー	71	60
技術指導料	26	31
為替差益	366	428
その他	149	134
営業外収益合計	867	978
営業外費用		
支払利息	197	218
その他	41	47
営業外費用合計	238	266
経常利益	863	5,841
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	116	56
会員権売却益	0	-
特別利益合計	117	57
特別損失		
固定資産売却損	0	0
新型コロナウイルス感染症関連損失	219	-
特別損失合計	219	0
税金等調整前四半期純利益	761	5,898
法人税、住民税及び事業税	627	1,043
法人税等調整額	124	47
法人税等合計	752	1,090
四半期純利益	8	4,807
非支配株主に帰属する四半期純利益	40	391
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△31	4,416

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	8	4,807
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,226	1,023
為替換算調整勘定	4,846	3,397
退職給付に係る調整額	△9	△1
その他の包括利益合計	3,611	4,418
四半期包括利益	3,620	9,226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,029	8,474
非支配株主に係る四半期包括利益	590	751

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	761	5,898
減価償却費	795	794
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	29	△808
その他の引当金の増減額 (△は減少)	123	221
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	34	87
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	35	△113
受取利息及び受取配当金	△252	△323
支払利息	197	218
為替差損益 (△は益)	△41	△68
投資有価証券売却損益 (△は益)	△116	△56
固定資産除売却損益 (△は益)	0	1
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,919	△3,155
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,240	1,927
未払又は未収消費税等の増減額	33	772
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,298	△320
その他	58	△52
小計	△202	5,024
利息及び配当金の受取額	252	316
利息の支払額	△195	△215
法人税等の支払額	△195	△838
営業活動によるキャッシュ・フロー	△340	4,286
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,481	△3,334
定期預金の払戻による収入	2,939	2,981
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	8	6
固定資産の取得による支出	△704	△618
固定資産の売却による収入	1	4
投資有価証券の取得による支出	△13	△38
投資有価証券の売却による収入	176	98
その他	△6	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,080	△911
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,957	819
長期借入金の返済による支出	△2	-
自己株式の売却による収入	22	22
自己株式の取得による支出	△261	-
配当金の支払額	△913	△891
非支配株主への配当金の支払額	△24	△49
その他	△105	△126
財務活動によるキャッシュ・フロー	672	△225
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,049	848
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,301	3,998
現金及び現金同等物の期首残高	17,148	18,214
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,450	22,212

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	東南アジア	欧州・米国	合計
売上高						
外部顧客への売上高	18,451	5,998	3,054	6,845	10,118	44,468
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,997	2,224	2,083	2,515	530	10,351
計	21,449	8,223	5,138	9,360	10,648	54,820
セグメント利益又は 損失(△)	△466	△882	△322	979	303	△387

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント合計	△387
セグメント間取引消去	1,170
全社費用(注)	△548
四半期連結損益計算書の営業利益	234

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	東南アジア	欧州・米国	合計
売上高						
外部顧客への売上高	19,984	9,041	4,975	8,001	13,374	55,378
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,504	4,884	1,438	2,620	745	12,193
計	22,489	13,926	6,413	10,621	14,120	67,571
セグメント利益	803	1,357	135	1,367	651	4,314

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益又は損失（△）	金額
報告セグメント合計	4,314
セグメント間取引消去	1,401
全社費用（注）	△587
四半期連結損益計算書の営業利益	5,129

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

販売実績

前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

（単位：百万円）

	日本	中国	韓国	東南 アジア	欧州 ・ 米国	計
船舶用塗料	15,435	5,285	2,922	3,834	9,849	37,326
工業用塗料	2,842	336	132	2,524	200	6,037
コンテナ用塗料	—	377	—	485	67	930
その他	173	—	—	—	—	173
計	18,451	5,998	3,054	6,845	10,118	44,468

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

（単位：百万円）

	日本	中国	韓国	東南 アジア	欧州 ・ 米国	計
船舶用塗料	17,021	8,435	4,890	4,797	13,056	48,201
工業用塗料	2,802	384	85	2,686	209	6,167
コンテナ用塗料	—	222	—	517	108	848
その他	160	—	—	—	—	160
計	19,984	9,041	4,975	8,001	13,374	55,378